平成24年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月31日

上場会社名　株式会社フレンテ　　上場取引所　大
コード番号　2226　URL　http://frente.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 小池　孝
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役グループ管理管掌　(氏名) 藤原　潤也　TEL 03-3979-2112

四半期報告書提出予定日　平成24年2月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年6月期第2四半期の連結業績(平成23年7月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第2四半期	15,516	△6.5	△222	―	△196	―	△178	―
23年6月期第2四半期	16,594	△9.0	142	△87.2	165	△85.2	118	△83.7

(注)包括利益　24年6月期第2四半期　△188百万円　(―%)　23年6月期第2四半期　128百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年6月期第2四半期	△47.12	―
23年6月期第2四半期	31.29	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年6月期第2四半期	18,367	9,100	49.5
23年6月期	17,668	9,487	53.7

(参考) 自己資本　24年6月期第2四半期　9,093百万円　23年6月期　9,482百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年6月期	―	0.00	―	52.50	52.50
24年6月期	―	0.00			
24年6月期(予想)			―	52.50	52.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年6月期の連結業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,700	△5.5	170	△67.3	200	△64.9	0	―	0.00

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年6月期2Q	3,788,000 株	23年6月期	3,788,000 株
② 期末自己株式数	24年6月期2Q	281 株	23年6月期	281 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年6月期2Q	3,787,719 株	23年6月期2Q	3,787,719 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におきましては、主力事業であるスナック部門で高付加価値型の新製品を投入しましたが、震災後の消費マインドの冷え込みや猛暑による厳しい市場環境、低価格志向による販売価格の下落により売上は前年同期を下回りました。

利益面に関しましては、事業活動全般のコスト削減を進めてまいりましたが、売上の減少や前期に投資した関東工場における製造設備の減価償却費が増加したこと等により、前年同期を下回る結果となりました。

以上により、当第２四半期連結累計期間の売上高は15,516百万円（前年同期比6.5%減）、営業損失222百万円（前年同期は営業利益142百万円）、経常損失196百万円（前年同期は経常利益165百万円）、四半期純損失178百万円（前年同期は四半期純利益118百万円）となりました。

（スナック部門）

当第２四半期連結累計期間におけるスナック部門は、高付加価値型の製品戦略を推進する一方、「コイケヤポテトチップス　のり塩」が発売50周年を迎えることを契機に、同ブランドの強化を図りました。

創業当時の“釜揚げ製法”を再現し、最新の生産ラインによる「コイケヤポテトチップス　プレミアム」シリーズでは新フレーバーによる製品を展開し、好調な売上となりました。

また、ポテトチップスの新シリーズとして、生のじゃがいもを網目状にカットした「ワッフルカット」を平成23年11月に発売し、好調な販売スタートとなりました。

更に「コイケヤポテトチップス　のり塩」発売50周年を盛り上げる記念製品として「スティックカラムーチョピリピリのり塩」や「コイケヤポテトチップス　のり塩胡椒」を発売するとともに、各ブランドの復刻製品が当たる消費者キャンペーンを実施いたしました。

「カラムーチョ」「すっぱムーチョ」ブランドでは、独創的なコラボレーション製品等で話題を提供いたしました。

「ポリンキー」ブランドにつきましては、仮面ライダーの消費者キャンペーンを積極的に展開いたしました。

しかしながら、消費低迷や低価格志向によりレギュラー製品等の販売が不振となったこと等により、スナック部門の当第２四半期連結累計期間の売上高は15,053百万円（前年同期比6.3%減）となりました。

（タブレット部門）

当第２四半期連結累計期間におけるタブレット部門は、乳酸菌LS1配合「スーパークリッシュ」の通信販売を強化いたしました。効果的な広告手法を採用することにより、新規顧客数と定期顧客数の拡大を図り、同ブランドは前年を上回る売上となりました。

「ピンキー」につきましては、季節に合わせた新フレーバーによる製品を発売し、地域限定の「お土産ピンキー」では、新たにプロ野球球団とコラボレーションした製品を投入いたしました。

その結果、タブレット部門の当第２四半期連結累計期間の売上高は463百万円（前年同期比13.2%減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前連結会計年度末に比べ699百万円増加し、18,367百万円となりました。主な要因は、期末日が金融機関の休日にあたることによる受取手形及び売掛金の増加（1,493百万円）が、固定資産の減少（523百万円）を上回ったことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,086百万円増加し、9,267百万円となりました。主な要因は、期末日が金融機関の休日にあたることによる買掛金の増加（492百万円）及び未払金の増加（505百万円）によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ387百万円減少し、9,100百万円となり、自己資本比率は49.5%となりました。主な要因は、四半期純損失及び配当金の支払による利益剰余金の減少（377百万円）によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向等を踏まえ、平成23年10月28日に公表した平成24年６月期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成24年１月25日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年６月30日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,582,146	1,373,618
受取手形及び売掛金	5,213,042	6,706,910
商品及び製品	520,145	407,955
仕掛品	1,886	－
原材料及び貯蔵品	400,144	918,464
その他	1,149,180	684,867
貸倒引当金	△12	△2,334
流動資産合計	8,866,533	10,089,481
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,497,189	2,406,201
機械装置及び運搬具（純額）	3,605,978	3,240,815
土地	1,551,566	1,551,566
その他（純額）	56,012	60,195
有形固定資産合計	7,710,747	7,258,779
無形固定資産		
その他	76,395	66,626
無形固定資産合計	76,395	66,626
投資その他の資産		
その他	1,014,557	952,878
貸倒引当金	△233	△233
投資その他の資産合計	1,014,323	952,644
固定資産合計	8,801,466	8,278,050
資産合計	17,668,000	18,367,531
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,321,394	3,813,572
未払金	3,021,058	3,526,199
未払法人税等	8,291	31,561
役員賞与引当金	11,113	6,800
賞与引当金	114,118	113,311
災害損失引当金	10,824	9,796
その他	371,515	409,844
流動負債合計	6,858,316	7,911,085
固定負債		
年金基金脱退損失引当金	52,979	50,860
退職給付引当金	968,409	994,638
役員退職慰労引当金	293,998	305,474
その他	6,998	5,210
固定負債合計	1,322,385	1,356,183
負債合計	8,180,701	9,267,268

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年６月30日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	401,490	401,490
資本剰余金	285,875	285,875
利益剰余金	8,820,954	8,443,621
自己株式	△688	△688
株主資本合計	9,507,631	9,130,298
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△23,540	△34,704
為替換算調整勘定	△1,248	△2,012
その他の包括利益累計額合計	△24,789	△36,717
少数株主持分	4,456	6,681
純資産合計	9,487,298	9,100,263
負債純資産合計	17,668,000	18,367,531

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年７月１日 至　平成22年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年７月１日 至　平成23年12月31日）
売上高	16,594,226	15,516,295
売上原価	9,884,579	9,528,534
売上総利益	6,709,647	5,987,761
販売費及び一般管理費	6,567,318	6,209,794
営業利益又は営業損失（△）	142,329	△222,033
営業外収益		
受取保険金	5,589	－
固定資産売却益	10,131	－
損害賠償金収入	－	9,246
還付加算金	125	10,280
その他	12,093	6,888
営業外収益合計	27,939	26,414
営業外費用		
支払利息	424	321
固定資産除却損	3,968	－
為替差損	561	530
その他	113	－
営業外費用合計	5,068	852
経常利益又は経常損失（△）	165,200	△196,470
特別利益		
貸倒引当金戻入額	3,274	－
年金基金脱退損失引当金戻入益	4,238	－
特別利益合計	7,512	－
特別損失		
投資有価証券評価損	－	7,538
減損損失	12,750	726
事業整理損失	11,753	－
特別損失合計	24,503	8,264
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	148,209	△204,735
法人税、住民税及び事業税	86,605	30,525
法人税等調整額	△59,819	△59,742
法人税等合計	26,785	△29,217
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	121,424	△175,518
少数株主利益	2,900	2,959
四半期純利益又は四半期純損失（△）	118,523	△178,478

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年７月１日 至　平成22年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年７月１日 至　平成23年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	121,424	△175,518
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,912	△11,163
為替換算調整勘定	△490	△1,498
その他の包括利益合計	7,422	△12,661
四半期包括利益	128,847	△188,180
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	126,186	△190,405
少数株主に係る四半期包括利益	2,660	2,225

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。